		1		/ /	<i>/</i> \		T		
科目名		フライトシミュレーション I b			当	者名 長野 昭一、黒羽 則和			
学 科		航空学科パイロットコース			受業ス	方法	実習		
認定單		1単位 開講期 1学年 必・選			必道	<u> </u>	授業時間数	36時間	
授業目	目的								
授業 F (ラーニ アウトカ	ング	フライトシミュレーターを用いて操縦技術を身に付けながら、飛行機の特性・知識・判断力を習得し 更なる社会性の調和を図る。							
授業概要		航空機に対する操縦技術・知識を学び、総合的フライトマネージメントを習得する。						る。	
		授業内容					授業内容		
	1	オリエンテーション			19	空中操作スロ	コーフライト (その1)		
	2	オリエンテーション			20	空中操作スロ	コーフライト (その2)		
	3	オリエンテーション			21	空中操作スローフライト(その3)			
	4	学習ガイダンス/シミュレーター操作について			22	ILS計器進入方式 (その1)			
	5	計器出発方式 (その1)			23	ILS計器進入方式 (その2)			
	6	計器出発方式(その2)			24	ILS計器進入方式 (その3)			
	7	計器出発方式(その3)			25	タッチ&ゴー	操作(その1)		
授	8	直線水平飛行			26	タッチ&ゴー	操作 (その2)		
業計	9	水平旋回			27	トラフィックパターン飛行 (その1)			
画表	10	空中操作旋回バンク30°(その1)			28	トラフィックパターン飛行 (その2)			
	11	空中操作旋回バ		29	着陸操作(その1)				
	12	空中操作旋回バンク30°(その3)			30	着陸操作 (その2)			
	13	空中操作旋回バ	ンク45° (その1)		31	ハンガー前脚	ンガー前駐機		
	14	空中操作旋回バ	ンク45° (その2)		32	総合操縦演	今操縦演習 (その1)		
	15	空中操作旋回バ	ンク45° (その3)		33	総合操縦演習(その2)			
	16	空中操作ストール	(その1)		34	まとめ			
	17	空中操作ストール	/ (その2)		35	まとめ			
	18	空中操作ストール	· (その3)		36	まとめ			
		テスト 学習態度・出席	率	60% 40%	学	習FB方法		後に質問を受け付ける。	
成績害	割合	子自態度・山州学 40% レポート 0% 合計 100%		J.	出席率80%以上 S90~100点 A80~89点 B70~79点 C60~69点 D59点以下は不合格				
P/R/A/0	G割合		型学習≫40% R≪実値	ļ.	3≫109	6 A≪主体的	参加型学習≫50% G≪i		
講師プロフィール		担当教員はJAL日ス	本航空の元パイロット	である。					

				シラ	バ	ス			
科目名		基礎ゼミIA		担	担当者名		黒羽 則和		
学科	¥	航空学科パイロットコース		į	授業方法		ゼミ		
認定導		2単位 開講期 1学年 必・選			必選		授業時間数	36時間	
授業目	目的	パイロット養成機	と関の合格をめざ	す。					
授業 [(ラーニ アウトカ	ング	パイロット及び社会人として必要な視野の広さ、道徳性、コミュニケーション能力、信頼性を身につけていく。							
授業棚	既要	航空保安施設や航空気象、航空安全のための手法、異文化理解や飛行のメカニズムなどを学つ、各自の関心を広げながら、パイロットの資質を獲得する。加えて、インターナショナルウィータ加や航空関連施設見学を通じて視野を広め、道徳性、コミュニケーション能力を高めていく。						ーショナルウィーク参	
			授業内容				授業内容		
	1	オリエンテーション			19	異文化理解			
	2	オリエンテーション			20	航空機の構	造 (その1)		
	3	オリエンテーション			21	航空機の構造 (その2)			
	4	授業方針について/ガイダンス			22	航空機の構造(その3)			
	5	航空保安施設 (その1)			23	航空交通管制一般 (その1)			
	6	航空保安施設 (その2)			24	航空交通管制一般 (その2)			
	7	航空保安施設 (その3)			25	航空交通管	制一般 (その3)		
授	8	航空気象情報の種類			26	飛行空域			
業計	9	気象情報の利用 (その1)			27	航空法規/概	長の義務		
画 表	10	気象情報の利用(その2)			28	航空法規/機長の権限			
	11	気象情報の利用(その3)			29	機長の危機管理			
	12	航空安全の概要			30	航空業界研究/安全教育(その1)			
	13	定・チーム形成と			31	航空業界研究/安全教育(その2)			
	14	状況認識マネジス			32	羽田空港機体工場見学			
	15	Management (その			33	ゼミ授業内容についての質疑応答			
	16	安全に必要なこと Management (その	:/Threat and Error D2)	•	34	まとめ			
	17	安全に必要なこと	:/安全対策		35	まとめ			
	18	健康管理と維持			36	まとめ			
		テスト	₩.	60%	学	習FB方法		と終了後に質問を受けける。	
成績割	割合	学習態度・出席率 40% レポート 0%			万	付ける。 出席率80%以上 S90~100点 A80~89点 B70~79点 C			
D/2/:	adal A	合計	124777 % 0.00	100%		A # 3.11 11 5	60~69点 D59点以		
P/R/A/G割合 講師プロ フィール		P《課題解決型学習》30% R《実働実践型学習》20% A《主体的参加型学習》40% G《海外体感型学習》10担当教員はJAL日本航空の元パイロットである。					#外 本學五子見多 10%		

				シラ	バ	ス			
科目名 英語リスニング Ⅱ		I	担当者		者名	高野 美智子			
学科	+	航空学科パイロッ	授業方法			講義			
認定單開講等		4単位 2学年	開講期 必・選	必選			授業時間数	72時間	
授業目	目的	航空大学校の一次試験突破を目指す							
授業 E (ラーニ アウトカ.	ング	TOEIC公開試験を年2回受験する。目標スコア:650							
授業棚	既要	Dictationを行い、retention skillを向上させる。音読練習で正しい発音をマスターする。							
		授業内容				授業内容			
	1	英検準1級①:part1 [Dialogs		19	TOEIC公式問題	題集2 (test2) Part 1~Pa	rt4 全部解く	
	2	英検準1級①:part2 Passage			20	Part1 & 2 復習			
	3	英検準1級①: part3 Real-Life			21	Part 3 復習			
	4	英検準1級②: part1 Dialogs				Part 3 復習			
	5	英検準1級②: part2 Passage			23	Part 3 復習			
	6	英検準1級②: part3 Real-Life			24	Part 4 復習			
	7	英検準1級③:part1 Dialogs			25	Part 4 復習			
授	8	英検準1級③: part2 Passage			26	Part 4 復習			
業計	9	前期中間試験:実力テスト			27	単語テスト			
画 表	10	英検準1級③:part3 Real-Life			28	熟語テスト			
	11	TOEIC 公式問題集2 (test1) Part 1~Part4 全部解<			29	英会話1			
	12	Part1 & 2 復習			30	英会話2			
	13	Part 3 復習			31	英会話3			
	14	Part 3 復習			32	英会話4			
	15	Part 3 復習			33	英会話5			
	16	Part 4 復習			34	英会話6			
	17	Part 4 復習			35	英会話7			
	18	実力テスト			36	学年末期末試	験		
		テスト		60%	学	習FB方法	1 on 1 面談		
成績害	削合	学習態度•出席	率	40%	-1-	HI DATA			
/-/X/IX D	7 🗇	レポート			万	 找績評価	出席率80%以上 S 90-100点、A 80-89点、B 70-79点、C		
		合計		100%		放痕評価 5 90-100点、A 80-89点、B 70-79点、 60-69点、D 59点以下(不合格)			
P/R/A/G割合 講師プロ フィール		P《課題解決型学習》 R《実働実践型学習》 A《主体的参加型学習》100% G《海外体感型学習》 担当教員は、全日本空輸(株)でCA、外資系企業A社(retail)においてexecutive secretary並びに人事採用担当、また資系企業B社(insurance)では法務部に所属し、弁護士アシスタントの経験をもつ。英語は、カナダ、アメリカで3年間過した経験と仕事での実務経験から身につけたスキルである。(TOEIC 970)					に人事採用担当、また外		

シフバス									
科目名		英語リーディング II a 担			者 名 高野 美智子				
学 科	¥	航空学科パイロットコース			方法	講義			
認定單		3単位 開講期 2学年 必・選	必選			授業時間数	54時間		
授業目		航空大学校・海上保安庁航空課程・航空学生(自衛隊)の一次試験突破を目指す。							
IZ WA F	- I-m-								
授業 F (ラーニ アウトカ	ング	TOEIC公開試験を年2回受験する。目標スコア:650点							
授業棚	既要	英文読解力と速読のスキルを上げる							
		授業内容				授業内容	\$		
	1	英検準2級 英文読解1			TOEIC公式問題	題集1 test1_Part6			
	2	英検準2級 英文読解2			TOEIC公式問題	題集1 test2_Part6			
	3	英検準2級 英文読解3			TOEIC公式問題集1 test1_Part7				
	4	英検2級 英文読解1	22	TOEIC公式問題集1 test1_Part7					
	5	英検2級 英文読解2			TOEIC公式問題	題集1 test1_Part7			
	6	英検2級 英文読解3			TOEIC公式問題	題集1 test2_Part7			
	7	英検2級 英文読解4			TOEIC公式問題	題集1 test2_Part7			
授業	8	英検2級 英文読解5			TOEIC公式問題	題集1 test2_Part7			
計	9	前期中間試験:実力テスト			実力テスト				
画表	10	速読練習1			TOEIC公式問題	題集2 test1_Part6			
	11	速読練習2			TOEIC公式問題集2 test2_Part6				
	12	速読練習3			TOEIC公式問題集2 test1_Part7				
	13	速読練習4		31	TOEIC公式問題集2 test1_Part7				
	14	速読練習5		32	TOEIC公式問題集2 test1_Part7				
	15	速読練習6		33	TOEIC公式問題集2 test1_Part7				
	16	速読練習7		34	TOEIC公式問題	題集2 test1_Part7			
	17	速読練習8		35	単語・熟語テス	<u>۲</u>			
	18	実力テスト		36	学年末期末試	験			
		テスト	60%		習FB方法	1 on 1 面談			
成績害	割合	学習態度·出席率	40%	7		出席率80%以上			
/////		レポート				89点、B 70-79点、C			
		合計	100%						
P/R/A/0	G割合				的参加型学習≫1				
講師フィー		担当教員は、全日本空輸(株)でCA、外資系企業A 資系企業B社(insurance)では法務部に所属し、弁護 した経験と仕事での実務経験から身につけたスキル			ンスタントの経り	険をもつ。 英語は、カナ			

				シラ	ノヾ	ス		
科目名		フライトシミュレーション I b i			当	者名	、黒羽 則和	
学 科		航空学科大学コース		1	授業方法		実習	
認定單開講等		1単位 1学年	開講期 必・選		必選		授業時間数	36時間
授業目	目的	パイロット養成機	と 関の飛行適性検	· :査合格を	目的	とする。		
授業 F (ラーニ アウトカ.	ング	フライトシミュレーターを用いて操縦技術を身に付けながら、飛行機の特性・知識・判断力を習得し 更なる社会性の調和を図る。						
授業棚	既要	航空機に対する操縦技術・知識を学び、総				フライトマネ	ージメントを習得す	ప .
		授業内容					授業内容	
	1	オリエンテーション			19	空中操作スロ	コーフライト (その1)	
	2	オリエンテーション			20	空中操作ス	コーフライト (その2)	
	3	オリエンテーション			21	空中操作スローフライト(その3)		
	4	学習ガイダンス/シミュレーター操作について			22	ILS計器進入方式 (その1)		
	5	計器出発方式(その1)			23	ILS計器進入方式 (その2)		
	6	計器出発方式 (その2)			24	ILS計器進入方式 (その3)		
	7	計器出発方式(その3)			25	タッチ&ゴー	操作(その1)	
授	8	直線水平飛行			26	タッチ&ゴー	操作(その2)	
業計	9	水平旋回			27	トラフィックバ	ペターン飛行 (その1)	
画表	10	空中操作旋回バンク30°(その1)			28	トラフィックパターン飛行 (その2)		
	11	空中操作旋回バンク30° (その2)			29	着陸操作(その1)		
	12	空中操作旋回バ	ンク30° (その3)		30	着陸操作(その2)		
	13	空中操作旋回バ	ンク45° (その1)		31	ハンガー前駐機		
	14	空中操作旋回バ	ンク45° (その2)		32	総合操縦演習(その1)		
	15	空中操作旋回バ	ンク45° (その3)		33	総合操縦演習(その2)		
	16	空中操作ストール	· (その1)		34	まとめ		
	17	空中操作ストール	· (その2)		35	まとめ		
	18	空中操作ストール	· (その3)		36	まとめ		
		テスト		60%	学	習FB方法		後に質問を受け付け
成績害	削合	学習態度・出席	率	40%		D1 D///A		5.
, , , , , , ,		レポート		0%	J.	 战績評価	出席率80%以上 S90~100点 A80~	-89点 B70~79点
	- da : •	合計	THE NAME OF THE OWNER OW	100%			C60~69点 D59点	以下は不合格
P/R/A/G割合 講師プロ フィール			型学習≫40% R≪実(本航空の元パイロット		≦≫10%	b A≪王体的	参加型学習≫50% G≪i	毋/ト体感型字省≥0%

				シラ	ノヾ	ス			
科目	名	基礎ゼミIA			担当者名		黒羽 則和		
学 科		航空学科大学コース		1	授業方法		ゼミ		
認定與開講等		2単位 1学年	開講期 必・選		必選		授業時間数	36時間	
授業目	目的	パイロット養成機	後関の合格をめざ	す。					
授業 F (ラーニ	ング	パイロット及び社会人として必要な視野の広さ、道徳性、コミュニケーション能力、信頼性を身につけていく。							
授業棚	既要	航空保安施設や航空気象、航空安全のための手法、異文化理解や飛行のメカニズムなどをつ、各自の関心を広げながら、パイロットの資質を獲得する。加えて、インターナショナルウィ加や航空関連施設見学を通じて視野を広め、道徳性、コミュニケーション能力を高めていく。						ーショナルウィーク参	
		授業内容				授業内容			
	1	オリエンテーション			19	異文化理解			
	2	オリエンテーション			20	航空機の構	造 (その1)		
	3	オリエンテーション			21	航空機の構	航空機の構造(その2)		
	4	授業方針について/ガイダンス			22	航空機の構造 (その3)			
	5	航空保安施設(その1)			23	航空交通管制一般(その1)			
	6	航空保安施設(その2)			24	航空交通管制一般 (その2)			
	7	航空保安施設 (その3)			25	航空交通管	制一般 (その3)		
授	8	航空気象情報の種類			26	飛行空域			
業計一	9	気象情報の利用 (その1)			27	航空法規/機	幾長の義務		
画表	10	気象情報の利用 (その2)			28	航空法規/機長の権限			
	11	気象情報の利用 (その3)			29	機長の危機管理			
	12	航空安全の概要			30	航空業界研	航空業界研究/安全教育(その1)		
	13	安全に必要なこと 定・チーム形成と	:/コミュニケーション 維持	∕•意思決	31	航空業界研究/安全教育 (その2)			
	14	安全に必要なこと 状況認識マネジ	:/ワークロードマネ・ メント		32	羽田空港機体工場見学			
	15	Management (その			33	ゼミ授業内容についての質疑応答			
	16	安全に必要なこと Management (その	Threat and Error D2)		34	まとめ			
	17	安全に必要なこと	/安全対策		35	まとめ			
	18	健康管理と維持			36	まとめ			
		テスト		60%	学	習FB方法		と終了後に質問を受け	
成績害	削合	学習態度•出席	率	40%	,			ける。 	
		レポート 0%			万	出席率80%以上 成績評価 S90~100点 A80~89点 B70~			
D/5/::	nd: ^	合計	124 777 % c c c · · · · · · · · · · · · · · · ·	100%	W 255	A # 3.11 11 "	60~69点 D59点以		
P/R/A/G割合 講師プロ フィール		P《課題解決型学習》30% R《実働実践型学習》20% A《主体的参加型学習》40% G《海外体感型学習》10% 担当教員はJAL日本航空の元パイロットである。					gJP 平原全子首 ≥ 10 %		

				シラ	バ	ス			
科目名	科目名 英語リスニング Ⅱ 打		担	. 当 =	者名	高野 美智子			
学 科	+	航空学科大学コース		授業方法		講義			
認定單開講等		4単位 2学年	開 講 期 必・選	必選			授業時間数	72時間	
授業目	目的	航空大学校の一次試験突破を目指す							
授業目 (ラーニ アウトカ.	ング	TOEIC公開試験を年2回受験する。目標スコア:650							
授業棚	既要	Dictationを行い、retention skillを向上させる。音読練習で正しい発音をマスターする。							
		授業内容				授業内容			
	1	英検準1級①:part1 [Dialogs		19	TOEIC公式問題	題集2 (test2) Part 1~Pa	rt4 全部解く	
	2	英検準1級①:part2 Passage			20	Part1 & 2 復習			
	3	英検準1級①:part3 Real-Life			21	Part 3 復習			
	4	英検準1級②:part1 Dialogs				Part 3 復習			
	5	英検準1級②: part2 Passage			23	Part 3 復習			
	6	英検準1級②: part3 Real-Life			24	Part 4 復習			
	7	英検準1級③:part1 Dialogs			25	Part 4 復習			
授	8	英検準1級③: part2 Passage			26	Part 4 復習			
業計	9	前期中間試験:実力テスト			27	単語テスト			
画 表	10	英検準1級③:part3 Real-Life			28	8 熟語テスト			
	11	TOEIC 公式問題集2 (test1) Part 1~Part4 全部解<			29	英会話1			
	12	Part1 & 2 復習			30	英会話2			
	13	Part 3 復習			31	英会話3			
	14	Part 3 復習			32	英会話4			
	15	Part 3 復習			33	英会話5			
	16	Part 4 復習			34	英会話6			
	17	Part 4 復習			35	英会話7			
	18	実力テスト			36	学年末期末試	験		
		テスト		60%	学	習FB方法	1 on 1 面談		
成績害	削合	学習態度•出席	率	40%	-	日110万亿			
/-/X/IX D	7 🗇	レポート			万	 找績評価	出席率80%以上 S 90-100点、A 80-89点、B 70-79点、C		
		合計		100%			60-69点、D 59点以	下(不合格)	
P/R/A/G割合 講師プロ フィール		P《課題解決型学習》 R《実働実践型学習》 A《主体的参加型学習》100% G《海外体感型学習》 担当教員は、全日本空輸(株)でCA、外資系企業A社(retail)においてexecutive secretary並びに人事採用担当、また資系企業B社(insurance)では法務部に所属し、弁護士アシスタントの経験をもつ。英語は、カナダ、アメリカで3年間追した経験と仕事での実務経験から身につけたスキルである。(TOEIC 970)					に人事採用担当、また外		

<u>シラバス</u>									
科目名	名 英語リーディングⅡa 担		. 当 :	者名 高野 美智子					
学科	+	航空学科大学コース	1	受業ス	7法 講義				
認定單		3単位 開講期 2学年 必・選	V 755			授業時間数	54時間		
用神士	<u> </u>	2学年 必・選	必選						
授業目	目的	航空大学校・海上保安庁航空課程・航空学生(自衛隊)の一次試験突破を目指す。							
授業 E (ラーニ アウトカ.	ング	TOEIC公開試験を年2回受験する。目標スコア:650点							
授業概	既要	英文読解力と速読のスキルを上に	げる						
		授業内容				授業内容	3		
	1	英検準2級 英文読解1			TOEIC公式問題	題集1 test1_Part6			
	2	英検準2級 英文読解2			TOEIC公式問題	題集1 test2_Part6			
	3	英検準2級 英文読解3			TOEIC公式問題集1 test1_Part7				
	4	英検2級 英文読解1			TOEIC公式問題集1 test1_Part7				
	5	英検2級 英文読解2			TOEIC公式問題集1 test1_Part7				
	6	英検2級 英文読解3			TOEIC公式問題	題集1 test2_Part7			
	7	英検2級 英文読解4			TOEIC公式問題	題集1 test2_Part7			
授	8	英検2級 英文読解5			TOEIC公式問題	題集1 test2_Part7			
業計	9	前期中間試験:実力テスト			実力テスト				
画表	10	速読練習1			TOEIC公式問題	題集2 test1_Part6			
	11	速読練習2			TOEIC公式問題集2 test2_Part6				
	12	速読練習3			TOEIC公式問題集2 test1_Part7				
	13	速読練習4			TOEIC公式問題集2 test1_Part7				
	14	速読練習5		32	TOEIC公式問題集2 test1_Part7				
	15	速読練習6		33	TOEIC公式問題集2 test1_Part7				
	16	速読練習7		34	TOEIC公式問題	題集2 test1_Part7			
	17	速読練習8		35	単語・熟語テス	ŀ			
	18	実力テスト		36	学年末期末試験	験			
		テスト	60%	学	習FB方法	1 on 1 面談			
成績害	削合	学習態度・出席率	40%	-1-	DI DATA				
八八八只口	7.4	レポート			出席率80%以上 成績評価 S 90-100点、A 80-89点、B 70-79点、				
		合計	100%						
P/R/A/O	G割合	P≪課題解決型学習≫ R≪実働実践型等	学習≫ A≪	主体的]参加型学習≫]	.00% G≪海外体感型 ⁴	学習≫		
講師プ		担当教員は、全日本空輸(株)でCA、タ 資系企業B社(insurance)では法務部に した経験と仕事での実務経験から身に	生ア	ンスタントの経り	倹をもつ。 英語は、カナ				